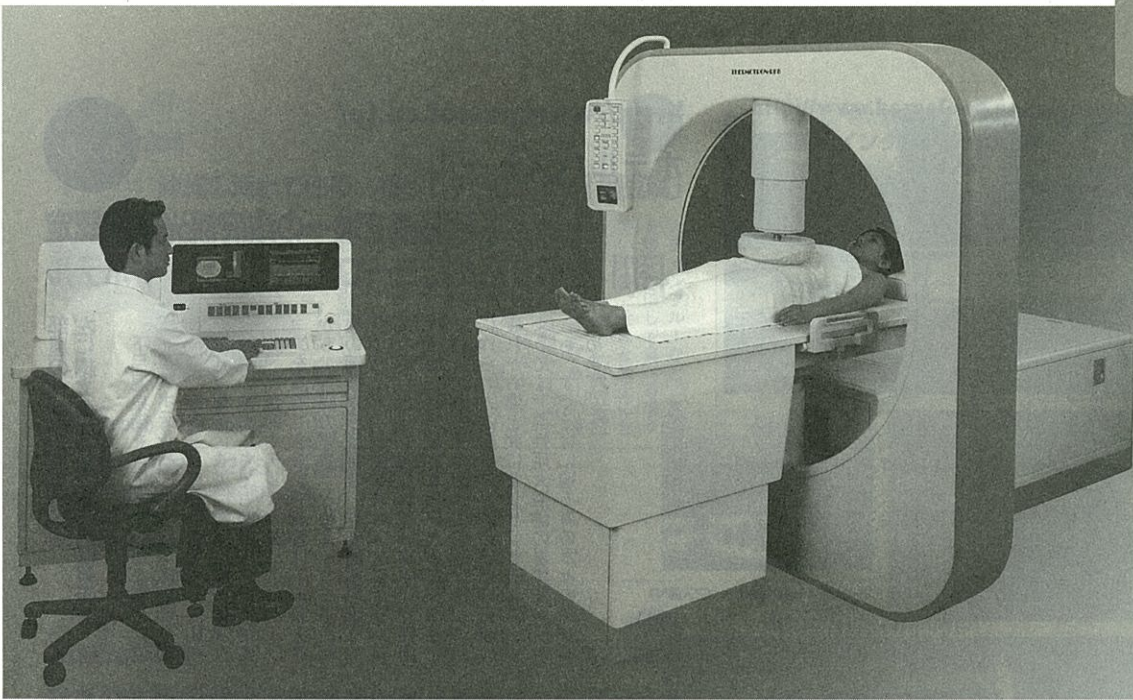
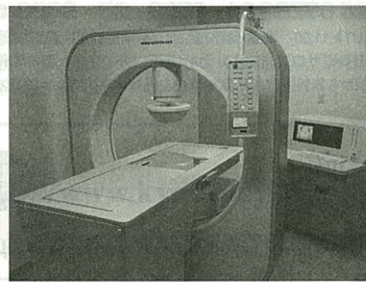
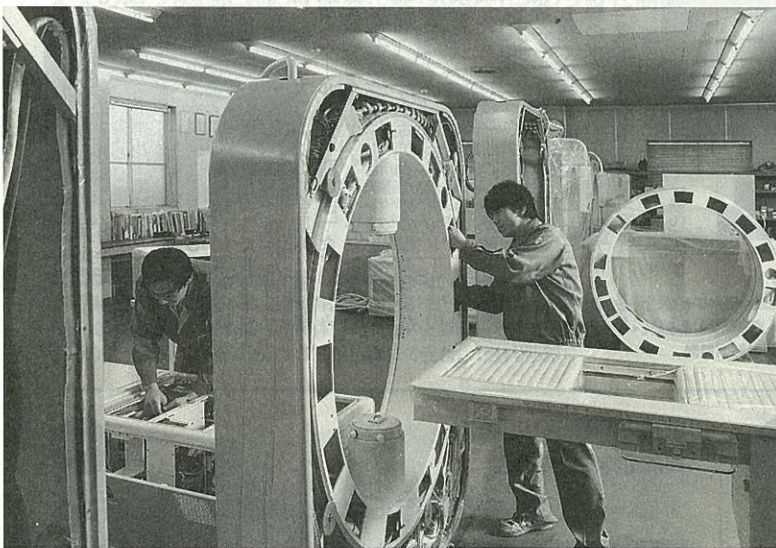


世界も注目!! 加温でガン細胞を退治。 体への負担が少ないガン治療法

世界トップレベルの高周波テックノロジー技術を誇る「山本ビニター」。その技術を柔軟な発想のもと医療分野に応用し、独自の医療機器の開発に成功しました。同社が開発した「サーモトロンRF8」は、日本発の「ハイパーサーミア（ガン温熱療法）」によるガン治療装置。海外からも注目を集めています。（ライター/泉香穂）



「ハイパーサーミア」用治療装置
「サーモトロンRF8」



免疫力も高まる、局所ハイパーサーミアによるガン治療法 MEDICAL INSTRUMENTS

やさしいガン治療法 「ハイパーサーミア」

ガン治療法には従来、手術治療、抗ガン剤を使う化学療法、放射線治療の3つがありました。いずれも患者さんにとっては身体的な負担の大きいもの。高齢化がすすむ現在、体力の乏しい患者さんのために体への負担が少ない治療法のため確立が期待されてきました。そうして、新たな治療法として注目されるようになったのが「ハイパーサーミア」。ガン腫瘍の局所を加熱し、ガン細胞を死滅させるという体に負担の少ない治療法です。「ハイパーサーミア」ではガン腫瘍の局所を30〜60分間、42〜43度以上に加温します。「サーモトロンRF8」は誘電加温方式を採用。病巣部位の上下からRF（ラジオ波）を当てることで、体内の電子が高速回転および移動をし、摩擦熱を発生させます。これは自己発熱であり、身体はRF波が当てられた表面から病巣のある深部まで加温されることとなります。この方法は一般的な熱伝導による加温方法に比べて昇温スピードが速く、かつ温度コントロールがしやすいのが特徴。

知識を身に付け、 医師にしっかり質問

実際の治療では15〜20分くらいで目的となる体温まで上昇します。全体の治療時間は45〜50分程度。体感としては20分経過した頃から汗をかき始め、熱いサウナの中にいるような感じになります。一般的に38〜39度の高温になると免疫能が活性化することが知られています。「ハイパーサーミア」はがん細胞を殺すと同時に免疫力の向上も期待できる治療です。免疫療法は「ハイパーサーミア」とともに体への負担が少ないガン治療法として注目されているもので双方の併用も増えています。「ハイパーサーミア」は過去には放射線治療と併用する場合のみ健康保険が使えましたが、単独でも治療効果が認められ、平成6年より単独使用でも健康保険が使えるようになりました。同社の「サーモトロンRF8」はこれを機に一気に医療機関への導入が進みました。しかしやはり高価な機器、普及はまだまだ限られています。以前と比べてインフォームドコンセント（説明と同意）を重視する医療機関が増えましたが、すべての医療機関ですべてのガン治療法を説明しているわけではありません。自ら学び、質問できるようにすることが大切です。



お問い合わせ
山本ビニター株式会社
大阪府大阪市天王寺区上汐6-3-12
☎06-6771-0605
FAX06-6771-6898
営業時間/8:30~17:25
定休日/土・日曜日・祝日
<http://www.vinita.co.jp/>